

新年おめでとうございます。今年も図書館は、一歩前にの精神で皆さんに情報発信していきます。うさぎのように耳を長くアンテナを張って下さい。

この意味は？

今年うさぎ年。「兎」にちなんだことわざを集めてみました。



- ・二兎を追う者は一兎をも得ず
(逐二兎者不徳其一)
- ・初めは処女の如し後には脱兎の如し
(始如処女、后如脱兎)
- ・狡兎死して走狗煮らる
(狡兎死走狗烹)
- ・株(くいぜ)を守りて兎を待つ
(守株待兎)
- ・鹿を逐う者は兎を顧みず
(逐鹿者不顧兎)
- ・兎の毛で突いたほど
(一糸一毛; 点点滴滴)
- ・兎死すれば狐これを悲しむ
(兎死狐悲、物傷其類)
- ・兎に祭文
(如对牛弹琴)
- ・兎の登坂
(兔子爬中坡、大顯身手)
- ・兎の股引
(三天打魚、兩天晒網; 没長性)
- ・兎の罾に狐がかかる
(捕兎得狐、意外収獲)
- ・兎も七日なぶれば噛み付く
(老實不可欺、容忍有限度)
- ・兎を見て犬を放つ
(見兎顧犬、為時未晩)

さて、いくつ意味がわかりますか？分らないところはことわざ辞典で調べてみましょう。()の中の中国語は留学生の友だちに聞いてみましょう。

図書館蔵書検索システム(OPAC)が変わります。

今年4月よりOPACをインターネット上で公開します。現在のシステムは世の中で話題になっている2000年問題を抱えています。そこで4月より新システムに移行することになりました。新しいシステム名は「LibVision(ライブビジョン)」と言うアイ・ビ・エム社のパッケージです。

今まで図書館に来ないとOPAC検索できなかったものが、今後は、研究室や自宅などインターネットに繋がっているパソコンから、図書館のホームページにアクセスすることにより、どこからでも蔵書の検索が可能になります。

検索方法は今までの検索(KWIC)の他に曖昧検索もそろえています。また、新着図書情報も加わります。これで、この春卒業される方も自宅から、職場から利用できます。

稼働し、システムが安定するまでいろいろ予期せぬ出来事で皆さんにご迷惑おかけするかもしれませんがどうぞ、ご理解ください。そして4月を楽しみに待っていて下さい。

辞書類は禁帯出(館外貸出不可)

いよいよ期末試験ですね。皆さんの日頃の学習成果が問われます。図書館を上手に利用して役立てて下さい。図書館では辞書・事典類は禁帯出です。「持ち込み可」の試験のとき、語学の辞書などは忘れないように注意して下さい。

入試のため休館します

2月1日(月)～6日(土)

2月15日(月)

短縮開館のお知らせ

2月8日(月)～3月5日(金)

9:10～16:30